

令和5年度滋賀県明るい選挙推進事業実施状況

事業の種類	事業および内容	備考
(1) 指導者養成強化 対策事業(公益財 団法人明るい選 挙推進協会関係)		
① 全国研修会参加 事業	全国フォーラム 【対象者】 県・市町明推協会長、委員、推進員、県選管書記	令和6年3月4日(月) 東京都
② 近畿ブロック研 修参加事業	I 地域コミュニティフォーラム 【目的】 政治的リテラシーの向上、明るい選挙推進運動の活性化 【対象者】 近畿ブロック府県の選挙管理委員会啓発担当者など 【内容】 講演、活動報告、事例紹介	令和5年10月3日(火) 和歌山県和歌山市
	II 明るい選挙リーダーフォーラム 【対象者】 近畿ブロック府県の明推協会長、選管書記 【内容】 諸報告、活動報告、議題検討	令和5年11月21日(火) 京都府京都市
③ 女性リーダー養 成事業	女性リーダー選挙セミナー 地域社会において各実践活動を行っている女性を対象に、豊かな政治意識の向上を目指した研修を実施することにより、明るい選挙推進運動を積極的に展開する女性リーダーを養成し、明るくきれいな選挙の実現を目指す。 【対象者】 一般県民(会場受講+オンライン受講) 【内容】 講演 (講演内容) 演題 ジェンダー・センシティブな議会とは 講師 東海大学教授 辻 由希 氏	令和6年1月26日(金) 滋賀県立男女共同参画 センター
(2) 明るい選挙推進 県民会議事業	第45回滋賀県明るい選挙推進県民会議 明るい選挙推進運動のより広範な周知、浸透と実行力の向上を図るため、県民、各市町で選挙啓発のリーダー的役割を果たしている明るい選挙推進協議会、女性団体、青年団体等の代表者が一堂に会し、啓発活動についての知識習得、意見交換等を行う。 また、来年度に向けて選挙啓発の重要性を再度確認し、今後の啓発活動の進むべき方向について考える。 【対象者】 県民、県・市町明推協委員、選管委員、社会教育団体関係者等 【内容】 啓発用ポスター等入賞作品紹介、表彰式、講演 (講演内容) 演題 「若年層が主体的に参画する社会を目指してどのような啓発活動が効果的であるかについて～高校・大学での授業を行ってきた～」 講師 立命館宇治中学校・高等学校教諭 杉浦 真理 氏	令和5年12月20日(水) 県庁新館7階大会議室
(3) 市町明るい選挙 推進協議会組 織・活動活性化 事業	市町明推協委員研修 明るい選挙推進運動をより一層効果的なものとするため、県明推協と市町明推協が連携して運動を推進するとともに、地域住民に密着したきめ細かな啓発活動を充実させるという観点から、各市町明推協委員を対象に、地域の特性を活かした啓発活動方法の検討等を行うことを目的とする。 第45回滋賀県明るい選挙推進県民会議と併せて開催	令和5年12月20日(水) 県庁新館7階大会議室

事業の種類	事業 および 内容	備考
(4) 滋賀県明るい選挙推進協議会活動事業	滋賀県明るい選挙推進協議会総会 滋賀県明るい選挙推進協議会の活動方針、事業の内容等について話し合う。	令和5年12月20日(水) 県庁新館7階大会議室
(5) 啓発用料・資材作成購入事業	明るい選挙啓発カレンダーの作成、配布	令和5年12月 各市町選管、県内高校等に配布
(6) 広報媒体利用啓発事業	インターネットホームページ掲載事業 公職選挙法の改正、選挙のお知らせ、結果速報、県明推協事業の活動紹介・報告等を掲載。	通年
(7) 明るい選挙推進啓発用ポスター・標語・四コマ漫画募集事業	①啓発ポスター募集事業 県内小・中（中等教育学校の前期課程を含む）・高等学校および特別支援学校の児童や生徒から明るい選挙のポスターを募集し、県審査を実施。 【令和5年度応募数】 小学校：58点 中学校：294点 高等学校：4点	【募集期間】 令和5年5月8日(月)～9月8日(金)
	②啓発標語募集事業 県民から明るい選挙の標語を募集し、県審査を実施。優秀作品を選定し、表彰する。 【令和5年度応募数】 109点	【募集期間】 令和5年5月8日(月)～9月8日(金) (啓発ポスター・四コマ漫画と同時に募集)
	③啓発四コマ漫画募集事業 県民から明るい選挙の四コマ漫画を募集し、県審査を実施。優秀作品を選定し、表彰する。 【令和5年度応募数】 46点	【募集期間】 令和5年5月8日(月)～9月8日(金) (啓発ポスター・四コマ漫画と同時に募集)
(8) 明るい選挙出前講座の実施	滋賀県明るい選挙出前講座 近年の選挙における若い世代の投票率が低い状況にある中、学校教育との連携を図りながら、小学校高学年、中学校、中等教育学校、高等学校および特別支援学校の児童および生徒を対象に、教育の現場において選挙の意義や制度等について講演等を実施することにより若年層に対する早期啓発を図る。 【令和5年度実績】 11市町27校で実施 【受講後アンケート結果（一部）】 (小学校・特別支援学校) 回答者864名 ・「将来選挙に行けるようになったら行きたいですか。」 →「絶対行く」あるいは「多分行く」：86.0% (中学校・高等学校) 回答者736名 ・「有権者になったら、投票に行きますか。」 →「出前講座の前から投票に行くつもりであった」あるいは「出前講座を受けて投票に行こうと思った」：67.5%	【実施期間】 令和5年7月～令和6年3月
(9) 選挙に関するアンケートの実施	選挙に関するアンケート(高校2年生対象) 学校教育との連携を図り、近い将来に選挙権の行使が可能となる現在高校2年生の生徒に対し、政治や選挙に対して抱いているイメージや関心度を調査し、高校生に政治や選挙に対する関心を持たせるとともに、若年層に対する早期啓発とする。 【令和5年度 アンケート結果（一部）】 ・高校生は有権者になれば選挙に行こうと思っているのか。 →「行こうと思う」：約73%	【調査期間】 令和5年7月3日(月)～9月8日(金)